

VOL.516 小さく光る月刊神戸っ子

2004年6月1日発行 毎月18日発行 第43巻 第6号
通巻516号 昭和40年1月20日 第三種郵便物許可



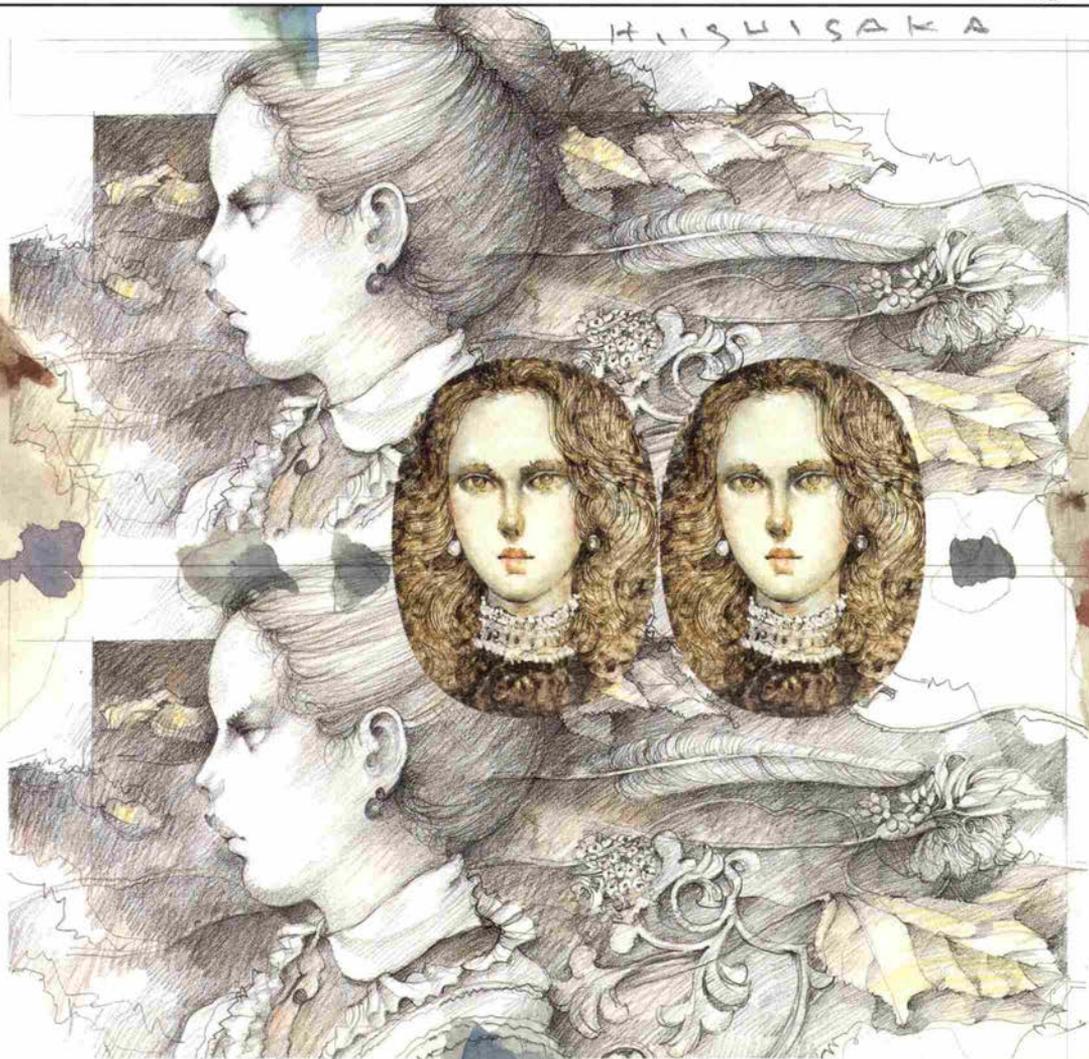
KOBECCO

2004

6

kobecco.co.jp

HISUISAKA





PEARL COMMUNICATION



kinoshita
pearl

パールサロン神戸

神戸市中央区山本通1-7-7(北野坂)

TEL.078-221-3170

FAX.078-221-9427

紫陽花の穂の庭で



JEWELRY タジマ

神戸市元町2丁目TEL.078(351)5761

DAIMARU

Since 1906 Kobe

kamine
Fine Jewelry & Watches



Naoko Terai Summer Dinner & Concert 2004



寺井尚子

サマーディナー & コンサート

しなやかな感性、あふれだす情熱。

人気VJ、ジャズ・ヴァイオリニスト 寺井尚子
優雅さと躍動感が融合する 感性豊かな演奏を
夏の彩り豊かなディナーコースとともに ころゆくまでお楽しみください

2004年 7月 17日(土) ディナー / 6:30p.m.~
コンサート / 7:50p.m.~

会場 / 1階「平安の間」 ※会場内は、全席禁煙とさせていただきます。

料金 / お一人様 ¥18,000

※ご案内の料金には、お料理、お飲み物、税・サービス料が含まれております。

Photo by Kumihiro Takama



ホテルオークラ 神戸

〒650-8560 神戸市中央区波止場町2番1号 TEL. (078) 333-0111

<http://www.kobe.hotelokura.co.jp>

ディナーショーご利用のお客様に特別宿泊プランをご用意いたしました

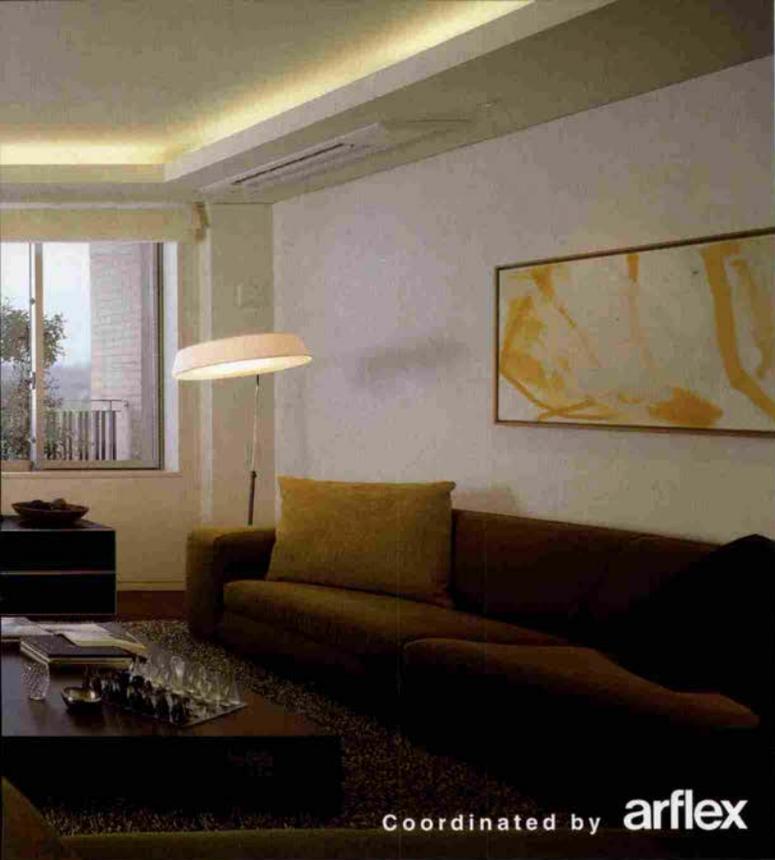
お一人様	お一人様	お一人様
ツイン ¥14,000	トリプル ¥10,500	シングル ¥17,850

※ご案内の料金には、一泊室料、朝食、税・サービス料が含まれております。

チケット発売中

ご予約・お問い合わせ (078) 333-3533 (受付時間 / 10:00a.m.~7:00p.m.)

■ ホテルホームページにてオンライン予約も承っております。



Coordinated by **arflex**

リビングデザインが13SS-1 TYPE ※13SS-1タイプはオーダーメイド(有償)によるものであり、
 期限や設計士の制限があります。なお、家具・カーテン等は販売価格に含まれておりません。(平成16年1月撮影)
 ※掲載の写真はモデルルームを撮影したものと現地から撮影した写真を合成したものであり、実際の見え方は異なります。

www.kobe-sumiyoshi.com

免許(10)第1370号・(社)不動産協会会員・(社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 〒550-0011大阪府西区阿波座1丁目4番4号(野村不動産四ツ橋ビル15階)フリーダイヤル0120-06-6538、新星和不動産株式会社[国土交通大臣免許(12)第165号(社)不動産協会会員]〒530-0047大阪府北区西天満5丁目6番4号(SNビル)TEL.06-6311-6635(代) ●デザイン監修/株式会社内井建築設計事務所 ●設計・施工/株式会社竹中工務店 ●管理会社/野村リビングサポート株式会社 ●手付金等の保全措置/不動産信用保証株式会社 ●建築確認番号/第NT15-1378号(平成15年11月7日) ●販売価格(税込)/5,290万円(1戸)~11,870万円(1戸) ●最多販売価格帯(税込)/5,300万円台(3戸) ※販売戸数は未定、データは今後販売する全住戸のものを表示。確定情報は、新規分譲広告にて明示いたします。

事業主<売主>
野村不動産
 一生の出会いを、しまししょう。

事業主<売主>
 創業50周年
新星和不動産

THE HOUSE 住吉本町

写真で紹介しているのは、「ザ・ハウス住吉本町」のオーダーメイドコーディネート・モデルルーム。これは、アルフレックスが、住空間をトータルにコーディネートした日本初となる“アルフレックス・コラボレート モデルルーム”です。真に豊かに暮らすための“間”を重視し、さらにディテールにいたるまで人の手の丹精を加え、本当に良いものだけを選び抜き、そこに置く。その空間コンセプトは、この地からはじまった阪神間モダニズムの心とも通底します。

JR神戸線「住吉」駅徒歩7分
 大阪へ18分。三ノ宮へ7分。

※快速利用 ※快速利用

阪急神戸線「御影」駅徒歩10分





日本を牽引した財界人・文化人にこよなく愛された邸宅街、観音林・反高林。その一画、南に公園を抱く住吉川河畔に。

いよいよ最終期、モデルルームオープン。

■建築概要 ●名称/ザ・ハウス住吉本町 ●所在地/兵庫県神戸市東灘区住吉町字反高林1876番37他2筆(仮換地:東灘山手地区土地区画整理事業区域内中央区103街区1,2) 予定住居表示:神戸市東灘区住吉本町三丁目1番(以下未定) ●交通/JR神戸線「住吉」駅徒歩7分、阪急神戸線「御影」駅徒歩10分 ●総戸数/129戸 ●第2期販売戸数/未定 ●敷地面積/8,076.79㎡(建築確認申請面積) ●分譲後の権利形態/各戸専有面積割合による所有権の共有 ●建築面積/3,094.58㎡(建築確認申請面積) ●延床面積/20,254.34㎡(建築確認申請面積) ●構造・規模/鉄筋コンクリート造地下2階・地上5階建 ●間取/3LDK・4LDK ●専有面積/82.68㎡(2戸)~125.95㎡(2戸) ●バルコニー面積/12.13㎡~20.46㎡ ●駐車場/116台(賃貸) ※客用1台含む、使用料(月額)/16,000円~26,000円 ●駐輪場/187台(賃貸)、使用料(月額)/200円 ●バイク置場/18台(賃貸)、使用料(月額)/2,000円 ●管理形態/区分所有者全員に管理組合を結成していただき、管理会社に委託していただきます ●管理費(月額)/17,900円~27,200円 ●修繕積立金(月額)/5,200円~7,800円 ●修繕積立一時金(一括)/537,000円~816,000円 ●管理準備金/71,600円~108,800円 ●建物竣工時期/平成17年1月下旬予定 ●入居時期/平成17年3月下旬予定 ●第2期分譲開始時期/平成16年6月下旬予定 ●事業主(売主)/野村不動産株式会社大阪支店(国土交通大臣

(予告広告) 販売開始までは、契約または予約等には、一切応じられませんのであらかじめご了承ください。

〈ザ・ハウス住吉本町 インフォメーションサロン〉 ☎ 0120-225-025 営業時間 午前10時~午後6時 毎週水曜日定休

Unebelle Vue
SUMA

アンベルビュー
須磨

窓辺には須磨の海と空、天球を抱くパノラマライフ。

海と空を臨む須磨の丘に 『アンベルビュー須磨』誕生

海と空の開放感に満ちた住環境が人気の須磨エリア。眼前に大海原を臨む海沿いの丘陵地は、都心との程よい別離を感じさせてくれる。「アンベルビュー須磨」は、都市への利便アクセスをかなえながら日常にリゾートを感ずる気分が味わえる空間なのだ。



ここはアーバニスト達の心の聖域、生命が蘇る場所。

わが家の窓辺に海と空の一大パノラマを臨む「アンベルビュー須磨」の暮らしには、ゆったりとした時の流れと生涯にわたって天球と一体となる風景がいつもある。都市に生きるからこそ、スロウライフをかなえる住まいを選びたい。ここはアーバニストが魂を蘇らせる特別な場所である。

美しいオーシャンビューが眼前に広がる7階のエントランスロビーは、床にじゅうたんを施しソファを設けたリゾートホテルのロビーのような空間だ。そして共用廊下はホテルに住まうような高級感を醸し出す、屋内の内廊下式。エレベーターから各住戸へのアプローチにもステイタスを演出している。

最上階の部屋に案内され、メゾネットタイプの階段を登ると、そこには真つ青な海が一面に広がっていた。さらにバルコニーへ出ると水平線が見え、まるでリゾート地にいるかのようなゆったりとした時間が流れる。とても落ち着く空間だ。どの部屋からも海が眺められる設計で、海だけでなく山、そして遠くに見える神戸の夜景など、次々と表情を変える景色が楽しめる。須磨の海岸からひとときわ映える竹まい。ここには生涯にわたって陽光と爽やかな風を感じながら暮らしが存在している。



SUMA RESORT STYLE

かけがえのない家族との未来のために、選びたい住まいがあります。

R 4LDK+RT
TYPE

生活空間面積
198.60㎡
(60.07坪)

住居専有面積
120.52㎡
(36.45坪)

- バルコニー面積 / 4.20㎡ (1.27坪)
- サービスマンホール面積 / 9.22㎡ (2.78坪)
- ルーフトラス面積 / 61.60㎡ (18.63坪)
- 専用ポーチ面積 / 3.06㎡ (0.92坪)

すべての部屋から至極の景観を見渡す眺望と空間の美。
メゾネットタイプでゆとり溢れる暮らしを満喫。

●全居室に光を採り込む独立感あふれる2階建て戸建感覚の4LDKメゾネットタイプ。●約5.2帖のキッチンにはデスク付の家事室とルーフトラスへの勝手口を配置。●玄関のクローク、廊下の収納、各洋室のクローゼットなど収納を充実。●上階部分はルーフトラスが居室全体を包み込み開放感をもたします。



主要駅に直通の鉄道、国道2号線沿いの好アクセス。

■山陽電鉄本線「山陽須磨」駅徒歩6分特急停車駅

■JR神戸線「須磨」駅徒歩7分(快速停車駅)



事業主(売主)
総合建設業(国土交通大臣許可(特-15)第133号) 一級建築事務所(特)第164号
宅地建物取引業(兵庫県知事(12)第925号)

株式会社 村上工務店
〒652-0815 神戸市兵庫区三川町2丁目4番8号
TEL.078-577-2031 FAX.078-576-3773

販売提携(代理)
兵庫県知事(3)第9998号(社)全国宅地建物取引業協会会員

信和住宅販売株式会社
〒650-0036 神戸市中央区播磨町49番地旧居留地平和ビル3階
TEL.078-321-7885(代) <http://www.mansionclub.co.jp>

設計・監理
一級建築士事務所

株式会社 瀬戸本淳建築研究室
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-1-1 神戸船ビル
TEL.078-333-0198 FAX.078-333-0238



お問い合わせは
0120-403-573
必ずご予約の上、お越しください。
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

インターネットでも詳しい情報をご覧いただけます。
<http://www.murakami-gc.co.jp/>

■建築概要 ●名称/アンペルビュー須磨●所在地/神戸市須磨区瀬尾台町5丁目1-30●交通/山陽電鉄本線「山陽須磨」駅徒歩6分・JR神戸線「須磨」駅徒歩7分●地域・地区/第一種中高層住居専用地区・第3種高度地区●地目/宅地・山林●私道負担の有無/有●建ぺい率/60%●容積率/150%●敷地面積/1,378.78㎡●建築面積/700.54㎡●建築延床面積/3,388.50㎡●構造・規模/鉄筋コンクリート造地上9階建●総戸数/24戸●非分譲/4戸●住居専有面積/88.92㎡-120.52㎡●専用ポーチ面積/3.06㎡-8.82㎡●バルコニー面積/4.20㎡-5.57㎡●ルーフトラス面積/28.80㎡-61.60㎡●サービスマンホール面積/9.22㎡●廊下/3LDK・4LDK●販売価格/4,280万円(3LDK)・5,380万円(4LDK)●管理形態/入居者により管理組合を設立したため、管理組合との間で管理委託契約を締結していただきます。●建築確認番号/第SN101-04561号●駐車場/24台●自転車置場/24台●三輪バイク置場/13台●竣工・即入居可●分譲後の権利形態/敷地は専有面積持分割による所有権の共有、建物は区分所有●手付金等保証機関/西日本住宅産業信用保証協会●事業主(売主)/株式会社村上工務店●設計・監理/株式会社瀬戸本淳建築研究室●施工/野村建設工業株式会社●管理会社/住友不動産神戸サービス株式会社●販売提携(代理)/信和住宅販売株式会社●広告有効期限/平成16年7月末日

TASAKIペルーレFC
おめでとう！3冠達成
アテネへキック・オフ！



第25回全日本女子サッカー選手権 国立競技場にて(1月25日)

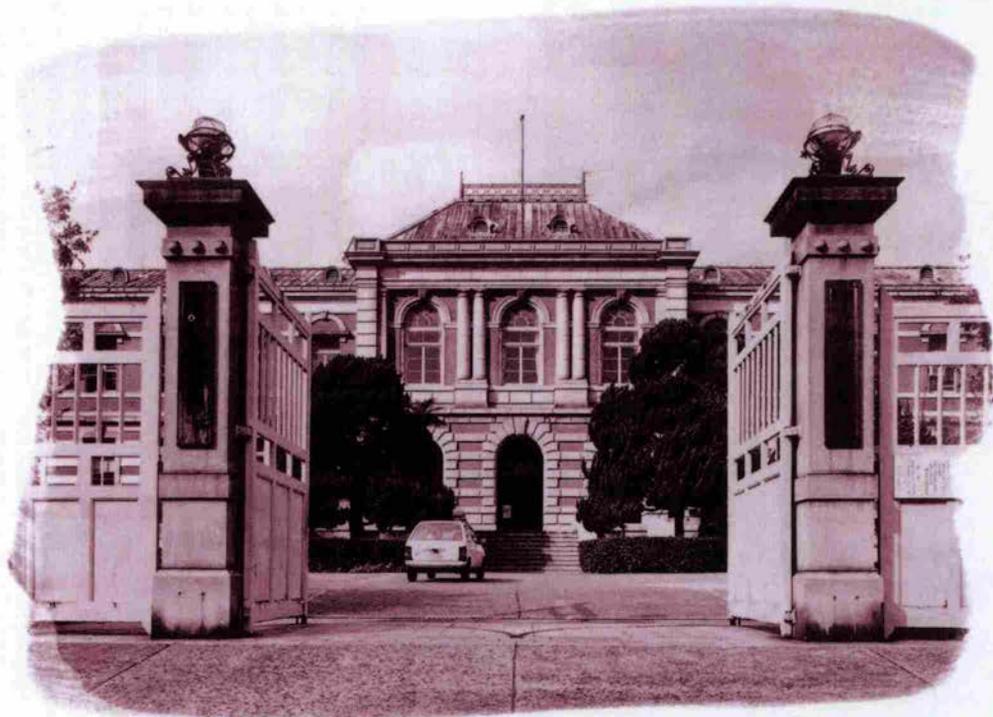
'89年に発足した田崎真珠女子サッカーチームは今シーズン、日本女子サッカーリーグ・全日本選手権・第58回国民体育大会の優勝で3冠を達成した。チーム名も4月から「TASAKIペルーレFC」と改め、世界で戦えるチームを目指し躍進する。

DF磯崎浩美、MF山本絵美、MF川上直子、FW大谷未央、MF柳田美幸の5名の選手は、女子サッカー日本代表メンバーでもあり、4月24日「AFC女子サッカー予選大会2004」の準決勝では、大谷選手のゴールなどで3点を奪い3-0(前半2-0)でA組1位の北朝鮮女子代表を下し、オリンピック出場権を獲得した。

日本女子代表のオリンピック出場は'96年のアトランタ大会以来、2大会ぶり2度目の出場。6月と7月には国内での強化合宿が実施され、7月末には壮行試合が予定されている。オリンピック前の8月1日からは、欧州での直前合宿が行なわれ、アテネでの活躍が期待できる。素晴らしいプレーと堂々の戦いぶりが楽しみだ。

SECOND COVER

これは神戸を愛する人々の手帖です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人に楽しい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です。



KOBECCO 2004

吉江麻樹

〈兵庫県立ピッコロ劇団員〉

—素直な感性で 大きな感動を—

全国初の県立劇団として創立したピッコロ劇団も今年で10周年を迎え、昨年はシアトル公演やロシア人演出家V・ペリャコフ・ヴィチ氏による「ハムレット」の上演など新しい挑戦がめざましい。

才能ある劇団員が伸びていく中にあり、吉江麻樹の俳優としての存在はひとときは異彩を放っている。神戸松蔭女子学院大学在学中、演劇サークルの舞台上に初めて立った時、彼女の芝居ごころに火がついて、演じることへの魅力にとりつかれてしまったようである。ピッコロ劇団に入団して7年目。昨年秋季に出演した、ひょうご舞台芸術第28回公演「ニルンベルク裁判」でのマリシア役は好評を博し、ベテラン俳優陣との堂々の共演をはたした。

さらに今秋には、全国オーディションで1125名の中から選ばれ「天の煙」（松田正隆作／平田オリザ演出）にも出演。今秋は10周年記念公演になる「笑う女」の稽古の真最中、芝居にのめりこむ日々を過す。

この話題作「笑う女」は、関西気鋭の劇作家、内藤裕敬・鈴江俊郎・森万紀の3人に、ベテラン演出家・藤原新平が加わり、舞台美術家・加藤登美子が創るひとつの空間を共有しながら、それぞれの異なる「女」を表現するオムニバス形式の3つの物語で、新たな第4の世界が透けて見えるような展開になっており、今回は彼女がどんな「女」を見せてくれるのか、たいへん楽しみに期待している。

（山本）

第20回公演「笑う女」 ■ピッコロシアター中ホール/7月1日(木)～11日(日)14公演
■新国立劇場小劇場/7月15日(木)～18日(日)5公演
■全席指定 一般3500円・中高生2000 ■お問合せ/ピッコロシアター 06-6426-1940-8088

KOBECCO 2004

創 太 郎

〈ミュージシャン〉

—三ノ宮駅中央口
からの歌声—

大学時代にギターを買い、歌い始めた。長洲剛の歌を聴き、感動したことがきっかけ。メガネ店で働きながら、J R三ノ宮駅中央口北側で、4年あまり路上ライブを行なっていた。路上で歌い続けるうちにファンも増えはじめ、一昨年、ついに仕事をやめ、東京に出た。吉祥寺等で路上ライブを続けているうち、ラジオや新聞などの取材を受け、徐々に注目を集め始めている。「大きなメディアに出会うきっかけも多いため、チャンスは広がりました」と本人は話すが、何よりもその実力のある歌声に魅了されるファンも多いのだろう。神戸でもライブハウスや路上で自分で録音したテープを売っていたが、今年5月、念願のファーストシングル「最後の恋」をリリースした。

CD発売を記念し、7月9日神戸のライブハウス「Back Beat」でライブを開催する。「今回の歌は、東京に出てこなければ書けなかった詞でした。神戸の人にも、ぜひ聴いてもらいたいです。」

いつかライブに神戸の人を招待したい、というのが創太郎のひとつの夢。「路上で歌っていた時代のファンに支えてもらった、その力は大きいです。東京で大きな会場でライブができれば、路上時代のファンの方皆さんを招待したいですね」と語る。創太郎の力は強く、空に駆け上がるような澄んだ歌声は、聴く者の背中を押してくれるような勇氣を与えてくれる。実際、ファンの中には、若い人だけでなく熟年層やお年寄りも多いという。皆さんもぜひ聴いてほしい。(鳥羽)

CDのお問い合わせ/WonderMUSIC 03-3397-5653
タワーレコード、HMVでも発売中





いけばなインターナショナル

↓第31回いけばなインターナショナル神戸支部花展が「神戸の街・花あそび」をテーマに原田の森ギャラリーで。



2004フラワーフェスティバル

↑↓4月29日みどりの日に、加西のフラワーセンターで「2004フラワープリセス」選考会が。3人のプリンセスが決定。



七つの風展

↓王子市民ギャラリーにおいて、石野真・永廣兆子・岡野安佐・古谷晃子・森下澄子・半田容子・和田龍郎7名の作家たちの展覧会。5月4日～9日。



2004インフィオリータ北野
↑5月1日より北野坂・北野町広場を舞台に「インフィオリータ2004北野」が開催され、公募されたイラストをもとにした美しい花絵に、北野町もいっそう華やいた空気に包まれた。



神戸まつり祈願祭



↑神戸港の繁栄を祈る「祈願祭」が、5月14日海洋博物館で。



↑4月25日金鈴会が神戸国際会館こくさいホールで開かれ、若柳吉金吾師が「京鹿子娘道成寺」全幕に挑んだ。



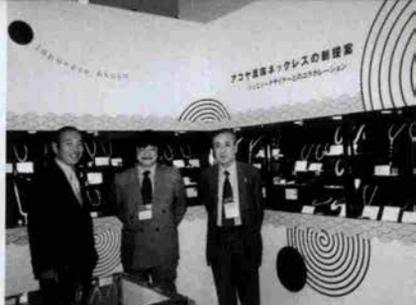
第34回神戸まつり

一雨にも負けず！第34回「神戸まつり」が、5月16日～18日に開催。18日のメインイベント、おまつりパレードは、あいにくの雨の中、各団体が元氣よくパレード。

●コウベスナップ

神戸国際宝飾展

→神戸国際宝飾展が5月13日～15日、神戸国際展示場で開催。過去最多の450社が出展し、多くの関係者が夏向けのパールジュエリーを買い付けに訪れた。



→鯉川のカフェ「プラネット」でギターリスト、黄金井尚さんのライブが開催された。おしゃれなカフェでの身近なライブに、観客も酔いしれた。写真：黄金井さんと「プラネット」オーナー千寿慧さん（右）、白川亜樹さん。



→「杉谷隆志水墨画展」が原田の森ギャラリーにて、神戸出身の杉谷師が中国と日本の水墨画を雄渾に。





●ある集い●元町シスターズ

130年の歴史とともに
元町商店街を歌で彩る

300あまりの店が軒をつらねる神戸元町商店街で、元町婦人部として何をなすべきか皆で話し合い、元町商店街の活性化の一部と、音楽を通して婦人部の親睦を深めるために、童謡・唱歌を主体としたコーラス隊を結成しました。歌指導に小林陽子先生、ピアノ伴奏に佐野百合子先生をお迎えして、月1回、楽しい練習のひとつを過ごしております。

皆様学生のころ、よく歌われているせいか、意気が合って美しい声で、昔なつかしい童謡を歌い、素朴で純粹な心をとり返して美しいメロディを歌い続け、130年の歴史とともに永続できればと思っております。

神戸元町商店街が主催する「元町ミュージックウィーク」の開会式では、わずか2回の練習ながら、その成果を披露するという機会に恵まれ、各新聞で取り上げられ、NHK報道番組の生出演で、メンバーは20人近くふくらみました。

平成16年5月、元町は130周年を迎え、より豊かに、予定されているささやかなセレモニーの舞台で、池宮正信先生（ニューヨーク在住・アメリカ音楽ラグタイムのトップピアニスト）に「私の好きな元町」という歌を作詞・作曲していただき、池宮先生が伴奏し、シスターズが合唱できるという喜びを、今かみしめています。

（河野カバン店社長・河野照子）



●ある集い●「花とみどりの回廊」まちづくり懇談会

花やみどりをきつかけに
誰もが訪れたくなるまちに

誰もが訪れたくなるまち、住みたく
なるまち「美しいまち神戸」をめざし
て、花やみどりをきつかけに、まち全
体を美しくする取り組みを進めるため、
神戸の都心地域（三宮駅周辺）元町駅
周辺（ハーバーランド）の11地区の代
表者による懇談会を昨年から開催して
います。

これは、2001年に行われた神戸21
世紀・復興記念事業の際、「花の回廊」
として、市街地中心部を市民の参画を
得て、花で飾った、美しいまちづく
りへの取り組みを継承するものです。

この懇談会では、世界的な建築家の
安藤忠雄氏をアドバイザーとしてお迎
えし、貴重なアドバイスや提言をいた
だきながら、それぞれの地域の特徴を
生かした独自のまちづくりに向けた議
論を展開しています。

昨年は、各地域の現状・今後の取り
組みなどを話し合い、情報交換や現地
視察を行ってきました。

今後は、地域の個性にあった魅力あ
る花とみどりのまちづくり計画を検討
したり、具体的な飾花活動や美化活動
を進めていく予定です。

【問合せ先】

神戸市建設局公園砂防部計画課

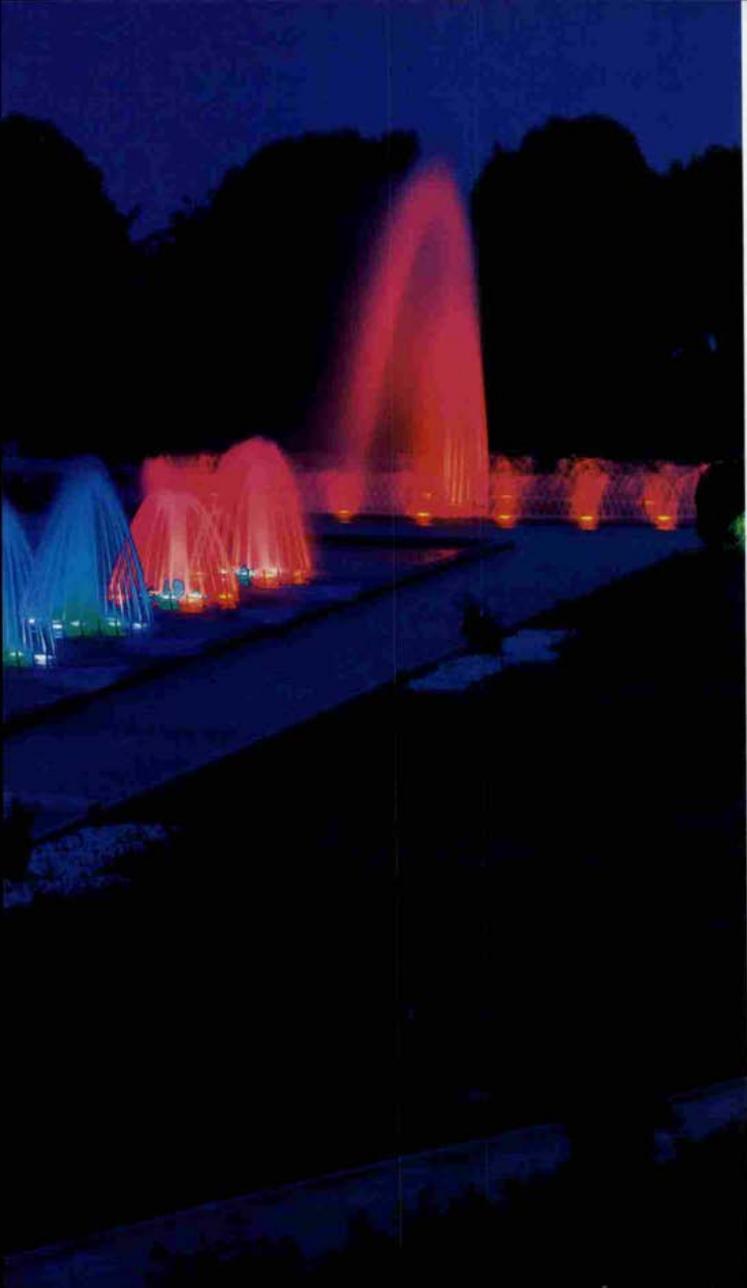
☎078-322-5422

ANGGLE KOBE

Suma Rikyū Park

June

Photo Mann Kikuchi







アニマル
ベビー
Animal Baby
vol.3

これでもりっぱなフラミンゴです！

神戸市立王子動物園 4月中旬～5月中旬にふ化

今年もフラミンゴのヒナが4月頃から誕生しはじめました。毎年10羽～20羽ふ化します。当園のフラミンゴの種類は、ペニイロフラミンゴとヨーロッパフラミンゴの2種で、産卵してから28日～29日間卵をあたためます。生まれた時から1ヶ月は親のそのうと呼ばれるところから分泌されるフラミンゴミルクをもらっています。

その後3ヶ月～4ヶ月で大人の大きさになり羽の色がキレイになるのは4年～5年かかります。寿命は30年～40年です。当園ではないですが記録では50年近く生存した例があります。



飼育員 吉竹 渡さん



いのちといのち よりそって

いのちといのち ささえあう

表紙/石阪春生 セカンドカバー/米田定蔵
目次/坪谷令子 絵本「いのち」より

6月号目次◆2004—516

- 10 KOBECCO 2004/吉江麻樹/創太郎
12 神戸スナップ
14 ある集い/元町シスターズ・「花とみどりの回廊」まちづくり懇談会
16 ANGLE KOBE/Suma Rikyu Park/菊池満
18 アニマルベイビー③ 王子動物園フラミンゴ
20 神戸文学散歩/竹中 郁を歩く 安水稔和 福田知子
24 花とみどりの回廊/安藤忠雄
28 インタビュー/ホテルオークラ社長 西本克彦
30 インタビュー/六甲砂防事務所所長 吉川知弘
32 インタビュー/灘区長 三好正英
36 関学の創設者 W.R. ランバス生誕150年
44 木村多恵子の暮しのエスプリ
46 神戸のお嬢さん/全 美幸さん 藤原 梓さん 舞子さん
49 ボンソワールマダム⑧/グラスムーン 玉置祐三子さん
50 神戸の温泉とスーパー銭湯シリーズ②/四季の彩 旅籠
52 エッセレバンビーノ/ポンテヘルレ2004
55 私の意見/小田俱義
56 ポエム・ド・コウベ/竹中郁・え/小磯良平
58 創刊43周年記念復刻版名作シリーズ/淀川長治 他
- 64 対談/玉岡かおるのお茶でも飲みますか?①/石阪春生と語る
72 インタビュー/加藤恵正
76 でん太の教えてドクター⑨/足立 優
78 プロフェッサーPの研究室/岡田 淳
80 神戸のアーバンデザイン/吉川健一郎
81 神戸のモダンリビング/野崎留美
82 インタビュー/松永光紗
84 次代を創る神戸のニューリーダー⑩/浅木雄三
88 話題のひろば 92 ひょうごウォーク
94 有馬歳時記
98 ミセスグリーンを知りませんか?⑥/谷口良平
100 ぴっといん 102 イベントスケジュール
104 ポケットジャーナル 108 海・船・港④/上川二郎
110 北斎ミステリー⑦/中右 瑛
112 みだら夜話⑦/浅黄斑・え/大童 徹
114 コーヒーカップの耳⑧/出石アカル・え/菅原洗人
116 新連載小説鏡の中のサムライ⑥/中野順哉・え/平田郁
122 プレゼントメイト 123 愛読者サロン
126 神戸っ子倶楽部法人会ニュース
132 KITANO HOT NEWS
134 神戸うまいもん&ドリンクINGNEWS
135 神戸百店会だより
写真/米田定蔵 池田年夫 松原卓也 米田英男

■神戸文学散歩へ生誕百年を記念して

詩人さん竹中郁と神戸

安水稔和(詩人)

福田知子(詩人)

カメラ
米田英男



王子市民ギャラリー前で

早くも夏の気配の感じられる五月連休の一日、私たちの詩人さん竹中郁を歩くことになった。ベニバナトチノキの紅の花叢が鮮やかな三宮の町から、緑、緑、緑の国道を東へ走る。近刊『竹中郁詩集成』の編集を手伝ってもらった福田知子さんといっしょに。JR灘駅の北西、王子動物園の西側にある関西学院の旧チャペルへ。

このチャペルは一九〇四年、詩人さん誕生の年に建設されたもの。一九二三年、十九歳の詩人さんは関西学院文学部に入学、四年後に卒業した。縦長の窓、その上の円窓、尖塔。移築して煉瓦の色は新しいが、そのたたずまいは落ちついた古い時代のすがすがしいモダニズムを想起させる。ここを会場にして一昨年まで毎年三月に連続三回、「竹中郁展」を開催した。今年三月には、道をへだてて南側の原田の森ギャラリー(元兵庫県立近代美術館)東館で「竹中郁生誕百年記念展」を開催した。連日多くの人が訪れていた。

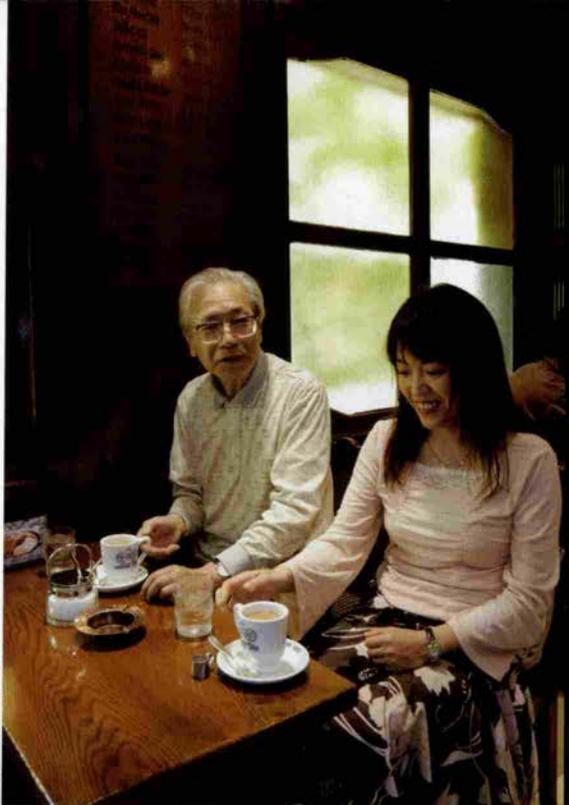
三宮へ引き返して、北野町界隈を歩く。テリカテッセンに入る。フロインドリーブをのぞく。整った店内のおしゃれな豊かさ。これらの店で詩人さんはパンやチーズや腸詰を買いました。



ドイツ菓子の
フロインドリーフ



詩人さんはチーズ大好きだった
(トアロードデリカセン)



香り高い珈琲を味わう
(にしむら珈琲本店)



「僕はまいにち仔細ありげに家を出た」「友人のアトリエを訪ねて／長椅子に臥ころんで画集を見たり」「素描^{デッサン}をかいたりした」「ダックの腸詰五十匁をぶらさげて／星のきらめく頃に家に着く」(「詩人告白」)。

親友の画家小磯良平の元のアトリエがあったところは、稲垣足穂の詩に出てくる夕暮の坂道はどれどの坂の上にも山の緑が間近に見える。それが神戸の町。今日の北野坂大通はインフィオラータ、花と人が溢れて。

にしむら珈琲本店で一休み。ぶあつい重いカップにたつぷり入った熱い珈琲。店内に漂う焙煎の香氣。ひとときの確かなくつろぎ。

神戸港へまわる。一九二八年三月、二十四歳の詩人さんはヨーロッパへこの港から旅立った。二年後の二月にこの港へ帰ってきた。詩人さんには海の詩、港の詩がたくさんある。三島由紀夫が東京銀



座の路上で、あなたの詩を愛読しましたと言って、詩人さんの前で詩人さんの詩を暗誦した。

「壁にはひとつ／汐風にやけた麦藁帽子。／机のうへに／青い包みの安煙草。／それに小柄な縁に入つた若い女の写真」(船乗りの部屋)。

詩人さんのぞきこんだ船がとまっていたのはこの港のどの突堤だったのか。遊覧船が出る。ヘリコプターが舞う。タグボートが並ぶ先に、阪神大震災で崩れた岸壁が保



存されている。小刻みに波が寄せられている。

元町通に戻る。神戸風月堂で昼食。店頭「五月五日の子供の日はゴーフルデー」と。詩人さんに仲人してもらったという下村俊子社長と並んで写真。

西へ。神戸駅、新開地通り、兵庫区永沢町の石阪春生邸へ。詩人さんの生家である。詩人さんは生まれて一年後に石阪家から竹中家へ養子にいった。

詩人さんの甥の石阪春生さんは画家。アトリエを見せてもらう。絵具、絵筆、デッサン、制作途中の絵、描き上げたばかりの絵。現場の感動。門の前で三人で写真。

詩人さんはここへよく訪ねてきたという。三宮からの帰りに歩い



兵庫の石阪春生画伯宅(詩人さんの生家)



▲上はメリケン波止場/下は風月堂下村社長と



てここまで、多分パンやチーズを小脇にかかえて。それからJR兵庫駅の前まで来ていた山陽電車に乗って帰宅した。月見山駅から歩いて三分、須磨区離宮前町の竹中邸が今日の散歩の終点。

「手づくりの垣根に白ベンキの矢印／それだけだ 門はない／詩人といふものはそんなもんなんだ」
（門といふもの）

木戸という感じの門の戸を押しあけると、足もとにタチキキョウ、ユキノシタ、クマザサ。庭に茂るジャスミンの木は今年はいっぴくになくたくさん花をつけたとか。今は

竹中郁 詩人さんの声

安水稔和



生の詩人、光の詩人
機智の人、「きりん」の人
まっすぐにことばがとどく
神戸の詩人さん生誕百年の声。

「竹中郁 詩人さんの声」

著者 安水稔和

編集工房ノア 2004年6月1日発行

本体2500円+税



残り花、残り香。玄関入った応接の壁には詩人さん愛用の帽子が六つかけられていて。その下に白い花群、変り花のユキヤナギ。詩人さんの描いた絵に囲まれて、詩人さんの長男左右平さんの夫人の竹

中敏子さんとひとときの歓談。今日同行してくれた福田知子さんと三人で写真。
詩人さんを歩く楽しい一日が終わる。

——（文・安水稔和）

▲上は詩人さんの帽子と／竹中敏子さんとお住いで



第7回「花とみどりの回廊」まちづくり懇談会 特別講演より

歩いて楽しいまち・神戸に 行政・民間すべての人が 参加するまちづくりを

安藤忠雄氏（建築家・東京大学名誉教授）



神戸の都心地域を花とみどりが美しい街にしよう、と神戸市が呼びかけ、各地域のまちづくりに関わる皆さんが賛同し、集う「花とみどりの回廊」まちづくり懇談会。今回は、建築家・安藤忠雄氏を招き、基調講演が行なわれた。そのお話を紹介する。

心の風景を残す

私は大阪で生まれ育ち、大阪・神戸など阪神間を仕事の拠点にしている人間としまして、1995年の阪神・淡路大震災は大変なできごとでありました。私は当日はロンドンにいます、帰つてきから、3日に一度は神戸・阪神間を歩きまわりました。その中で一番思ったのは、都市というものとは安全でなくてはならないということでした。大きな道路や建物の計画は行政がされるだろうから、我々はそのすき間になっていく部分に参加できないかなと思ひ、いろいろな委員会に参加する中で、

人々の心の中にしっかりと残っている風景を再構築できないかと考え、やってみました。ひとつには、北野町の異人館の建物がそうです。

異人館の建物もだいぶ壊れましたが、いちばん美しい風景をつくっていた門や塀がほとんどなくなっていました。美しいレンガの教会も壊れてしまい、その壊れた教会を見ている信者さんたちの顔を見て、あの教会を見て育った人たちにとって、それがなくなってしまうということ、心の風景がなくなってしまうということなのだろうと考え、ああいうものを残しながら新しい建物ができたらいいと思ひました。ですから、海岸通りの銀行などにも、あちこちで、できるだけ残っているものを大切にしながら新しい建物を造りませんかと話をしたのですが、今はそんなことを言っている場合ではないと言われ、まったくその通りやなと思つたこともありませう。それでも言っておかなければならないと思ひました。やはり我々は、

自分たちの心の風景がなくなってしまうということを、真剣に考えなければいけないと、私はそのとき思つたのです。

旧居留地や、大丸周辺、北野町なども、うまくきれいに建て直されたと思ひます。今、旧居留地などを歩きますと、ああきれいだなと思うんです。これは神戸市民はあまり感じないかもしれませんが、あの美しい風景は、ヨーロッパにもそうないんですね。世界でも有数の美しい風景ですから、もっと自信をもつてもよいのではないかと思います。

自分たちのまちに 誇りをもつてほしい

神戸は日本の中で、輸入国として発展してきましたから、パンやケーキやファッションなどは日本で、日本のどこへ行つてもだいたい神戸のブランドが多いのです。明治はじめに生活文化を輸入してきた街としては、やはり新しい生



活文化を受け入れられる都市であったということに自信をもたなくてはいけない。日本は今、それぞれの地域社会がいかに豊かになるかということを考えています。先週、私はローマとヴェニスとデュッセルドルフに行ってきました。そこで思ったのは、ローマの人はローマに誇りをもっているのです。ヴェニスはヴェニスで、自分の街に誇りをもっている。自分たちの街に誇りをもたない市民が、来られた人に喜んでもらえるかといった誇りをもたなければいけない。実は、高齢化社会において、街

と思うのです。これは、楽しく生きていくためには、歩いていけるまちを創っていかなければならぬいし、出て行って楽しいまちづくりをしなければということ。神戸は坂道で、山から海まで近いし、歩いて楽しい街の見本になるわけですよ。旧居留地や、北野町などは、店先に花があふれていて、とても美しいですね。これは歩いて楽しいまちづくりのひとつです。また、元町、ハーバーランド、三宮などそれぞれのまちづくり会でルールを決め、それぞれに合ったまちを創ることで、その町独自の魅力が味わえることもおもしろいと思います。私は各地の

活動に関わっていますが、その中で、仁徳天皇御陵の近くにある「近つ飛鳥博物館」は、私が設計しました。その周辺では1984年から毎年100本ずつ梅を植えようという活動をしています。近くの狭山池の周りには、桜の木を植えています。1本1万円の桜に（出資者の）名前を入れて「千本桜」といつて募集しましたがわりとすぐに集まりました。やはり、これからのまちづくりというのは、人がやってくれるというのではなくて、自分も参加しないとダメですね。費用で参加する、水やりに参加する、育てることに参加するなど。これからの神戸のまちづくりは、行政の人も民間も参加するまちづくりにしてほしい。

今年、秋に兵庫県立美術館でレイ・ウイトンの歴史を展示する展覧会が行なわれるのですが、これを機会に、神戸をファッション週間にしてはどうかと思えます。店にポスターを貼るなどして、神戸に来た人がこんな展覧会があるといつて美術館に出かけたり、全国から展覧会を見に来られた人が神戸のまちにショッピングに出かけるなど、神戸回遊してもらおうことが期待できるでしょう。

★三宮あじさい通り



あじさい通りの花壇の整備
三宮あじさい通り商店街
振興会・瀬川敬之輔会長
三宮あじさい通り商店街振興会・内田嵩さん



★北野町界限



北野町の花壇
北野・山本地区をまわり、そだてる会・浅木隆子会長



★三宮中央通界限



花の植え替え
三宮中央通り
まちづくり協議会・
永田耕一会長



★トアロード界限



トアガーデン「風の庭」
トアロード地区まちづくり協議会・上根保会長



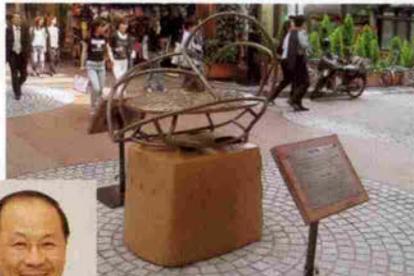
★旧居留地界限



旧居留地朝日ビル付近のプランター
旧居留地連絡協議会・野澤太一郎会長



★三宮センター街



センター街の彫刻でできたごみ箱
三宮センター街2丁目商店街振興組合・
久利計一理事長



「花とみどりの回廊」まちづくり懇談会より

みんなで育もう花とみどりのまち

★ハーバーランド界限



ハーバーランド「おもてなし花壇」の花植え
株神戸ハーバーランド情報センター
代表取締役支配人・平山敏明さん

★鯉川筋界限



鯉川筋の花植えの様子
鯉川山手街づくり会・施蓮華会長



★磯上公園界限

磯上公園周辺のクリーン作戦
三ノ宮南まちづくり協議会・
総括総務委員・坂本園昭さん

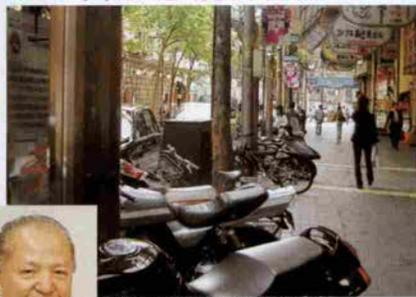


★元町商店街



自転車通行禁止の札がついたプランター
みなと元町タウン協議会、
元町商店街連合会・奈良山喬一会長

★三宮阪急前界限



夜の方が人の多い三宮阪急前でも
地道な取組みが行われている
三宮阪急前商店街振興組合・久野茂樹理事長

ラベンダーフェスティバル
2004.6.1Tue~7.4Sun

ラベンダー収穫祭

6月13日(日)・7月4日(日) 13:00~14:00
参加費・募金(神戸市緑化事業基金)
ラベンダーの刈取り/ハーブティーサービス

ハーブ園入園料	大人200円 小中学生100円
新神戸ロープウェイ運賃	大人(中学生以上)550円(1000円) 子供(6歳以上)280円(500円)

〇内は往復

神戸市立布引ハーブ園 TEL.078-271-1131 <http://www.kobe-park.or.jp/herb/>

ステキな予感、すぐそこに。
ファッションからグルメ、雑貨まで130店の個性が光る神戸・三宮さんちか。

santica
The New Heart of Kobe. 神戸三宮さんちか
<http://www.santica.com>

さんちか名店会 神戸市中央区三宮町1-10-1 ☎078(391)3965
●営業時間/AM10:00~PM8:00(飲食店はPM9:00オーダーストップ) ●定休日/6月16日(水)